

地域の仕事人として
ひきつづき!

市会

消費税増税ストップ、
国保料引き下げ、平和憲法と
若者の個人情報まもる

ほり信子

日本共産党

子ども
に笑顔

- 憲法9条守り、平和な日本を
- 子ども医療費1500円でなく無料へ。全員制の中学給食を
- 少人数学級の実現、教員の働き方改革

若者に
仕事

- 若者を再び戦場に送らない。市による自衛隊への18歳、22歳の個人情報提供反対
- 給付制奨学金の拡充
- 消費税増税ストップで、希望もって働き子育てできる社会へ



老後に
安心

- 国保料の均等割りをやめて、大幅引き下げ
- 敬老乗車証制度を守る
- 特別養護老人ホームの増設。医療・介護・年金など福祉の充実
- 災害に強く、住んでよし、訪れてよしの、町づくり

2秒と1兆円「みなさんの声うけて」
「天神川ライフ前の信号が短い」声うけ、申し入れを行い、たった2秒ですが、のばせました。駅のバリアフリー化、市バス拡充、敬老乗車証も守ってきました。
「国保料が高すぎる」声もいっぱい。公費投入1兆円で半額にできます。大企業・富裕層の減税を元に戻せばお釣りができます。武器爆買いより、まず暮らし。
大きな改善も小さな改善も政治でできます。
2期目めざして、がんばります。
ほり信子

財源はあります。武器の爆買いや北陸新幹線の延伸やめて暮らしへ。大企業、富裕層にまともな負担を。企業献金受けない日本共産党だから言えることです。

市民と共同・安倍暴走ストップの日本共産党のばし、国政も市政も変えましょう

〈プロフィール〉1953年生まれ、日本福祉大卒。広沢小など小学校教諭、京都市教職員組合委員長など歴任。市会議員1期、教育福祉委員、人権擁護委員。